



「我に従はんと欲する者は、己を捨て、其十字架を負ひて我に従へ。蓋己の生命を救はんと欲する者は、之を喪はん、我及び福音の為に己の生命を喪はん者は、之を救はん。」

十字架叩拝の主日の福音
(マルコ 8:34-45)



仙台正教会
教会だより

2026年
3月号

仙台ハリストス正教会

〒980-0021 仙台市青葉区中央三丁目四一-二〇
TEL(022)225-1274
FAX(022)224-3080
http://www.sendai-orthodox.jp
orthodox@hyper.ocn.ne.jp

「私の軛は負いやすく、私の荷は軽し、」

司祭 ルカ 田畑隆平

いよいよ、大齋が始まりました。大齋は40日間続き、その後、ラザリのスポタ、聖枝祭を経て受難週間を迎え、聖大パスハに至ります。先日の「断略の主日」に記憶されたように、この世は「エデンの園」ではなく、あくまで楽園追放後の世界であって、私たちにあってこの世は「ホーム」ではありません。どんなにこの世を素晴らしい世界と思いたくとも、その陰には死や病、そして私たち自身の醜さがいつも潜んでいます。故に私たちハリストイアニンはそのことに蓋をせず、この世の病や歪みを認めて、本当に目指すべき世界、すなわち神の国を目指すのです。私たちは「この世では寄留者」(一ペトル2:11)に過ぎず、「私たちの国籍は天」(フィリッピ3:20)にあるのですから、私たちは大齋を通して、蕩子のように、「父のと

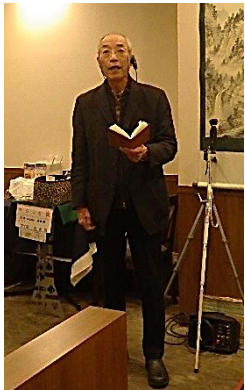
ころ」(ルカ15:17)に帰ろうではありませんか。

さて、40日続く大齋のちょうど真ん中の日、大齋第三主日は「十字架叩拝の主日」です。この日、教会では聖堂中央に十字架が置かれ、主の十字架を通して神の国に帰ること、否、主の十字架を通してしか神の国に帰ることはできないことを記憶します。この日の福音で、ハリストスは「このように仰っておられます。『私の後に従いたい者は、自分を捨て、自分の十字架を負って、私に従いなさい。』(マルコ8:34)

「自分の十字架を負って」とは、何と厳しいメッセージでしょうか。しかし、ハリストスはこのようにも仰っておられます。「すべて重荷を負って苦労している者は、私のもとに来なさい。あなたがたを休ませてあげよう。…私の軛は負いやすく、私の荷は軽いからである。」(マトフェイ11:28、30)

ハリストスを信じる者にとって、十字架は、「誘いの嵐」よりずっと軽いのです。ですから勇気を出して、自分の十字架を負う決心をし、ハリストスに従いましょう。

仙台教会新年会



1月25日(日)「ザクヘイの主日」聖体礼儀後に、教会からほど近い中国北京料理店「飛天」にて仙台教会の新年会が催され、34名が参加しました。

当日はニコライ山田兄司会のもと、ハリサンブ大立目兄の乾杯により会が始まりました。美味しいお食事を頂き、余興としてニコライ高橋(文)兄による「さんき時雨」、イオアン高橋(紀)兄によるマジック・ショー、ステファアン高橋(嘉)兄によるカンツォーネ「彼女に告げてよ」に山田兄による「若者たち」などを楽しませていただきました。また山田兄のギター伴奏によって「いつでも夢を」「津軽海峡冬景色」「北国の春」などをみんなで歌い、とても楽しく心温まるひとときでした。

また、新しく教会へ来られるようになった方を中心に自己紹介をしていただき、中でも昨年の自己紹介のリベンジしてくれたアレックス兄は、「仙台で平安と温もりを得て成長することが出来ました」と話してくれました。

これからも平安で温かな仙台教会でありますように。



降誕祭後廻家祈祷(仙台)

1月30日(金)に降誕祭後の廻家祈祷を行いました。

司祭のスケジュールの都合により当日の午前に1軒、午後には2軒の計3軒しか今年は廻ることができませんでしたが、それぞれのお宅で色々とお話しを伺うことが出来ました。



福島地区家庭集会

1月31日(土)、司祭が白河へ巡回に行く途中に福島のリソフィヤ平塚喜美子姉のお宅にお邪魔し、ウエラ祥子姉、ナタリヤ本間初枝姉と共に降誕祭の廻家祈祷を祈りました。

黒布アイロン掛け(婦人会)

2月15日(日)の聖体礼儀後に、大斎に使用される黒布のアイロン掛けが婦人会により行われました。婦人会では、これから復活祭までたくさんのご奉仕があります。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



聖堂の模様替え準備作業

正教会には、大斎に聖堂の各種覆いを齋色の物に変更する伝統があり、その交換は、儀式の一環として「赦罪の晩課」と呼ばれる祈りの中で行われます。

仙台教会では、2月22日(日)の「断酪の主日」聖体礼儀後に、その日の夕刻に行われる「赦罪の晩課」に向けて、齋色の覆いを通常の白や金の覆いの下に仕込む作業が行われました。

当日は信徒以外の方もお手伝いください、スムーズに作業をすることが出来ました。ありがとうございました。



赦罪の晩課

2月22日(日)午後3時より仙台教会にて「赦罪の晩課」が行われました。祈祷の途中で聖堂の覆いは齋色(黒)となり、歌のメロディは齋調となつて、いよいよ大齋を迎えました。

また、祈祷の最後には「赦しの儀式」が行われ、参拝者全員で和解を確かめ合い、それぞれの祈りを始めました。



大齋初週祈祷

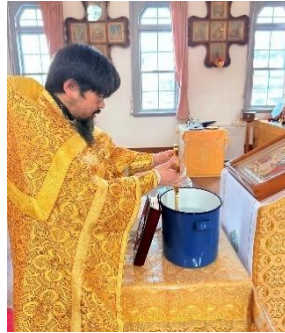
大齋の平日の祈祷が始まりました。少人数で家族的な雰囲気の中、静かに淡々とお祈りしています。ぜひご参拝ください。



白河正教会だより

白河教会では、1月31日(土)から2月1日(日)にかけて司祭の巡回があり、1日には「税吏とファリセイの主日」聖体礼儀後に、神現祭の大聖水式が行われました。

新しい聖水を頂くと、何とも清々しい気持ちになります。この不思議を大切にしてくださいと思います。



ハリストスがイオルダン川で洗礼を受けたことを記憶して、十字架が水に沈められます。

新たに聖とされた聖水が、聖堂内と信徒に撒かれました。



中新田正教会だより

中新田教会では1月23日(金)から24日(土)にかけて司祭の巡回があり、24日の聖体礼儀後には大聖水式が行われました。また、2月には21日(土)に司祭の巡回があり、ひと足早く「赦罪の儀式」を行いました。

中新田教会で「赦罪の儀式」が行われたのは初めてだそうです、お互い照れながらの赦し合いにはなりましたが、その心は伝わったと思います。



「我罪人を赦し給へ」

「神は爾を赦し給はん」

セラフイム・シグリスト
主教座下ご永眠



一九七一年から一九八七年に帰国するまで仙台の主教をお勤めになられたセラフイム・シグリスト座下が2月7日に永眠されました。84歳でした。また、セラフイム主教座下は主教叙聖前の一九六九年より一九七一年まで中新田教会の管轄司祭であられました。

埋葬式は2月16日に全アメリカとカナダの府主教ティーホン座下の司祷により、ニューヨーク州ヨンカーズにある至聖三者聖堂にて執り行われ、ニュー・スキー修道院の墓地に埋葬されました。セラフイム主教座下の永遠の記憶をお祈り致します。

献金報告 (1.21~2.18)

○聖堂内献金

○聖名祭感謝献金

岡崎たい子

笹川久美

遊佐なみ子

○廻家祈祷献金

岡崎たい子

山田弘子

高橋英俊

○パニヒダ献金

本多弘子

横山昭・渉

葛西弘子(一年分)、木村優美、大立目謙直

吉田康子、岡崎たい子、高橋清太

服部幸枝、佐々木一志、大窪仁、

田野崎憲子、伊藤光子、

遊佐なみ子

岡多喜子、山中由美

飯塚順子

○四十日祭献金

澤邊康夫(澤邊洋子姉)

○会報感謝献金

佐藤明子

○感謝献金

佐藤滋好、佐藤明子

高橋ゆり

※敬称略

学生の守護聖人
口マの聖致命女
タチアナ



親入学

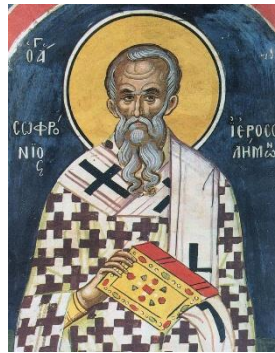
入団・入学・進級・就職モレーベン

日時:4月5日(日)聖体礼儀後
場所:仙台ハリストス正教会

希望される方は当日受付にお申し出ください。

3月聖名日
モレーベンのご案内
3月15日(日)聖体礼儀後

3月の聖名日モレーベンに該当する方々です。ぜひご参拝ください。



▲聖ソフロニイ



▲聖エウドキヤ

聖名日	聖名	氏名(敬称略)
3/3	レオ(ロマのパパ)	太田 信、佐藤明彦
3/5	レオ(シケリヤのカタナの主教)	永沢正輝
3/14	エウドキヤ(聖致命女)	遠藤美紀子、熊谷真裕美、 西海枝康子
3/17	ユリアニヤ(聖致命女)	渡邊孝子
3/18	コノン(イサウリヤの聖致命者)	遠藤正隆
3/23	アナスタシヤ(エジプトの克肖女)	山本理恵子
3/24	ソフロニイ(エルサレムの総主教)	中川克彦
3/30	アレキセイ(神の人口ロマの克肖者)	昆 守、横山優生、山野辺学臣

イエルサリムの総主教聖ソフロニイの祝文

「聖にして福たる常生なる天の父の聖なる光栄の穩かなる光イイスス・ハリストスや、我等日の入りに至り晩の光を見て、神・父と子と聖神を歌ふ、生命を賜ふ神の子や、爾は何時も敬虔の声にて歌はるべし、故に世界は爾を崇め讃む。」

毎日の晩課の中で歌われるこの祈りは、聖大ワシリイがその著作の中で「教会の大切な伝統」と述べていることから、聖ソフロニイ(+644年)が生まれる以前、4世紀頃には広く知られていたことが解ります。しかし、聖ソフロニイが多少の補足を施し現在の形になった事から、この祈りは聖ソフロニイに帰せられるようになりました。また、この祈りは夕方にロウソクを灯す際に歌われていたことから、「ロウソクの光の讃歌」とも呼ばれます。私たちも夕暮れの穏やかな光にハリストスの温かさを見出せるような信仰を持ちたいものです。

執事会報告

日時：令和8年2月17日 午後1時半～3時半
場所：会館3階会議室

一、報告事項(抜粋)

- 1/9(金) 消防設備点検↓問題なし
 - 1/11(日) ツリー等撤去、日曜学校再開
 - 1/18(日) 大聖水式、聖名祭モレーベン
 - 1/25(日) 新年会
 - 1/30(金) 廻家祈祷3件
 - 1/31(土) 福島家庭集会
 - 2/2(月) 13(金) 田畑入院
 - 2/7(土) セラフイム・シグリスト主教座下
ご永眠
 - 2/12(木) 東北ブロック宣教委員会
 - 2/15(日) 黒布アイロン掛け奉仕作業
- 二、協議事項
- (1) 聖堂外壁クラックの件
12/7降誕祭前の掃除の際に平塚兄がクラックを確認。以前に補修された跡あり。クラック自体に構造的な問題はなく、見た目の問題であると報告。気候が良くなったらサンダー掛けを実施する。

(2) シャンデリア電球交換の件

シャンデリアまで高さ約4m10cm、電球36個。平塚兄より3パターンの電球交換方法の提案。長期的に考えると、電球を全てLEDに交換し、聖堂の建設業者に作業を依頼することが望ましい。

(3) 二十歳感謝祈祷振り返り

今後は自治体の式典と日程が重ならないよう調整する。

(4) 神現祭振り返り

来年は今年とは別の水を検討する。

(5) 新年会振り返り

34名出席。参加費用は全額を参加者が払うのではなく、教会や婦人会、聖歌隊が一部負担し、6割程度に抑えているが、宣教の一環として今後も未信徒の参加を受け入れる。

(6) 黒布アイロン掛け振り返り

これまで聖堂の覆いはダンボールで保管していたが、衣装ケースを購入し、今後は用途ごとに分けて保管する。また、アイロン掛けの際度もブレーカーが落ちたことから、電源を振り分けるため、10mの延長コードを2本購入する。

(7) 断酪の主日の件

聖体礼儀に続けて模様替えの準備をしてから昼食・休憩を取り、晩課を行う。

(8) 十字架叩拝の主日の件

3/14(土)15時に花を配達してもらう。

(9) 聖枝祭の件

枝の配達を3/21(土)15時に変更。枝切り等の奉仕作業は3/22(日)。

(10) 生神女福音祭の件

4/6(月)15時に花を配達してもらう。

(11) 聖大パスハの件

- ・就寝聖像用の花の献金箱・用紙を用意。
- ※花は婦人会が注文。4/10(金)11時着
- ・赤のランパードグラス洗浄↓3/1(日)。
- ・大掃除、白布アイロン掛け↓4/5(日)
- ・卵染め↓4/10(金)。卵は200個用意。
- ・模様替え↓4/10(金)の聖大土曜早課後。
- ・聖体礼儀後の祝賀会↓司祭と婦人会で検討する。

三、その他

- ・教区会議が6/14のため、信徒総会は6/21とする。婦人会総会は6/28。
- ・信徒総会に向けて、執事候補を選出する。

3月の行事・奉事予定

○仙台教会

- 1日(日) 主日代式祈禱(10時30分)第5調
書札 エウレイ 329端11:24-26、
32-12:2
- 福音 イオアン5端1:43-51
- ◆聖堂清掃、ランプグラス洗淨
- 3日(火) 晩堂大課(17時)
- 5日(木) 司祭東京出張
- 7日(土) 主日徹夜禱 第6調(17時)
- 8日(日) 大斎第2主日聖体礼儀(10時)
書札 エウレイ 304端1:10-2:3
福音 マルコ7端2:1-12
- 月例パニヒダ
- ※東日本大震災で永眠された方も併せてお祈りします。
- 10日(火) 定例執事会(14時)
早課・一時課(17時)
- 11日(水) 時課・先備聖体礼儀(9時)
■東日本大震災被災永眠者リテイヤ
- 12日(木) 早課・一時課(17時)
- 13日(金) 時課・先備聖体礼儀(9時)

◎聖名祭モレーベン

- 14日(土) 主日徹夜禱 第7調
- 15日(日) 大斎第3主日聖体礼儀(10時)
書札 エウレイ 311端4:14-5:6
福音 マルコ37端8:34-9:1
- 17日(火) 早課・一時課(17時)
- 18日(水) 時課・先備聖体礼儀(9時)
- 19日(木) 早課・一時課(17時)
- 20日(金) 時課・先備聖体礼儀(9時)
- 21日(土) 霊の土曜日総パニヒダ(11時)
主日徹夜禱 第8調(17時)
- 22日(日) 大斎第4主日聖体礼儀(10時)
書札 エウレイ 314端6:13-20
福音 マルコ40端9:17-31
- 24日(火) 早課・一時課(17時)
- 25日(水) 時課・先備聖体礼儀(9時)
- 26日(木) 早課・一時課(17時)
- 27日(金) 時課・先備聖体礼儀(9時)
アカフィストのスポタ早課(17時)
- 28日(土) 徹夜禱はありません。
- 29日(日) 聖体礼儀、代式共にありません。
- 31日(火) 晩堂大課(17時)

3月の予定(仙台教会)

- 【ランプグラス洗淨奉仕】1(日)
- 【月例/東日本大震災パニヒダ】8(日)
- 【聖名祭感謝祈禱】15(日)
- 【霊の土曜日総パニヒダ】21(土)
- 【枝準備作業】22(日)
- 【聖歌隊】(練習)8(日)、15(日)、22(日)
(発声)1(日)13時半
- 【伝道会】11(水)、25(水)19時
- ※今月の主日聖体礼儀は全て「聖大ワシリイ聖体礼儀」です。

○白河教会

- 1日(日) 大斎第1主日聖体礼儀(10時)
■春の総パニヒダ
- 15日(日) 主日代式祈禱(10時)第7調

○中新田教会

- 8日(日) 主日代式祈禱(10時)第6調
- 28日(土) 聖歌練習(16時)※聖大ワシリイ
聖体礼儀の練習をします。
大晩課(17時)第1調
- 29日(日) 大斎第5主日聖体礼儀(10時)
書札 エウレイ 321半端9:11-14
福音 マルコ47端10:32-45